

第36回 銭谷杯争奪ジュニアバドミントン大会要項

石川県ジュニアバドミントン連盟

会長 船 本 長一朗

(公印省略)

主 催	石川県ジュニアバドミントン連盟
主 管	能美市バドミントン協会 寺井ジュニアバドミントンクラブ
後 援	石川県バドミントン協会 北國新聞社 北陸放送
協 賛	ヨネックス株式会社
日 時	令和2年7月23日(木) 午前8時30分より 中学生の部 (開場 午前7時30分) 令和2年7月24日(金) 午前8時30分より 小学生の部 (開場 午前7時30分)
会 場	美川スポーツセンター (白山市美川浜町タ6 076-278-6090)
競技方法	現行の日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規定による。
競技種目	個人戦(シングルス) 中学2年の部、中学1年の部 小学6年の部、小学5年の部、小学4年以下の部で各男女の10種目とする。
競技内容	小学生：リーグ・トーナメント方式で3位決定戦があります。 中学生：トーナメント方式で3位決定戦はありません。 得点は小学生：予選リーグ・決勝トーナメント共に、15点3ゲームマッチ(Max21点) 中学生： 21点3ゲームマッチ(Max30点)とする。 (参加人数により、変更する場合があります)
出場資格	石川県内を4つのブロックに分けて能登地区は梅野尾杯、金沢地区は松下杯、加賀地区は銭谷杯 河北・羽咋地区は宮森杯とし、それぞれ所属しているクラブの地区とする。 小学生・中学生ともは個人登録をしていること。 (申込は、クラブ内のランキング順に記入し、氏名にふりがなをつけること。)
参 加 料	1名 1,500円(シャトル代金・保険料含む)
振 込 先	北國銀行 森本支店 普通 No 407258 名義人 銭谷杯争奪大会 会計担当 浜 まつ 〔振込は、必ずクラブ名でお願いします〕
参加申込	次のアドレスへのメールのみで受付します。 teraibad@gmail.com (尾林 雅裕) 申込様式が必要な方は、石川県バドミントン協会(http://badminton.gr.jp/)のホームページからダウンロードして使用してください。
問合せ先	武腰 洋 090-5173-2853
申込終了	令和2年6月26日(金) 必着 (参加料の振込も同日までとする)
そ の 他	公認水鳥球を使用する。(第二種検定球 ヨネックス エアロセンサ700) 電話での参加申込は受け付けない。 小学生の部上位は抽選会を行う。組合せは主催者側に一任のこと。 参加者が競技中に負傷した場合、応急手当及び医療機関への移送は、主催者側が行い、それ以上は参加者の責任で行うこと。 各種目ベスト8以上は8月に開催される北國新聞社杯争奪選抜大会に出場できる。 審判は各チームで責任をもってお願いします。

(新型コロナウイルス感染症対策の注意事項)

1. 当面の間、特例として審判は勝者審判制とし、主審をおかず対角線で線審2名のみで行う。
(会場内人数の削減)
2. 入退場の導線を作成し、ソーシャルディスタンスを確保する。
3. タイムテーブル試合開始1時間前に入場、敗退後速やかに退出。
4. 参加者の出したゴミから感染が発生する可能性がある。当面の間、ゴミは各自持ち帰りを徹底する。
(飲み残しも所定の場所以外廃棄禁止にする)
5. 当面の間、選手や関係者以外の入場は禁止。
6. 大きな声の発生禁止集団感染・飛沫感染抑止。
7. 主催者は必ずインターバルを設定。インターバル時に消毒の徹底。
8. 身体接触の禁止
身体接触を最小限にとどめる為に握手、ハイタッチ、抱き合うなどは禁止。
9. 会場の換気
プレーに支障の無い窓は常に開けておく。2時間に1回、最低15分の換気をする。
あらかじめ昼休みなどを設け、出来るだけ換気に努める。換気扇は常に稼働させる。

(体温測定表の提出のご協力)

1. 追跡調査も兼ねて体温測定表の提出にご協力をお願い致します。で
(2週間後、運営側から代表者に連絡)
2. 各体育館の様式で提出を求められた場合、速やかにご協力願います

(追跡調査の同意)

1. 大会終了後、2週間の間に感染者が発覚した場合、感染経路を追跡調査する必要があります、関係機関の求めに応じて個人情報を提供させていただきます。
2. 個人情報は大会終了後、1か月程度は厳重に保管致します
確認後は管理者が削除致します。